



SHIMANE

DISCLOSURE OF SHIMANE BANK



ごあいさつ

皆さまには、日頃より私ども島根銀行をお引立ていただきまして誠にありがとうございます。

さて、金融機関を取り巻く環境は、経営統合・合併などの再編、異業種からの参入による競争激化など金融制度改革の進展に伴い、ますます厳しいものとなってきておりますが、こうした環境の厳しさは、参加するプレイヤーが切磋琢磨する中でよりよいサービスを生み、地域経済への貢献につながるものと受け止めております。

こうした金融環境下において、当行は、地元を営業基盤とする地域の金融機関として、お客様の多様化するニーズに積極的にお応えしながら、お客様にとっての「ホームドクター」の役割を果たしていきたいと願っております。「ホームドクター」であるためには、お客様とのフェイス・トゥ・フェイスのつながりが重要であり、当行の現況をご説明しご理解いただくことが、そのつながりの第一歩と考えております。

この小冊子は、当行の経営方針、営業活動の状況など、当行の現況につきまして、皆さまにより深くご理解いただくために作成したものでございます。

なにとぞ、今後とも皆さまの一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成 13 年 7 月

取締役頭取 西澤 裕

20001

しまぎんの概要

(平成13年3月末)

創業年月日	大正4年5月20日
本店所在地	松江市東本町二丁目35番地
U R L	http://www.shimagin.co.jp
資本金	50億円
店舗数	35店(島根県 26、鳥取県 9) 1出張所
店舗外CD・ATM	71(島根県 53、鳥取 18)
従業員数	450名
預金残高	2,856億円
貸出金残高	2,174億円

目次	CONTENTS
ごあいさつ	1
経営理念、当行のあゆみ	2
中期経営計画	3
対処すべき課題	4
コンプライアンス体制	4
リスク管理体制について	5
リスク管理債権と資産査定開示額	7
平成12年度の概況と業績	8
最近5年間の主要な財務指標の推移	9
トピックス	10
地域貢献活動	12
業務のご案内、勧誘方針	13
主な商品・サービスの掲載ページ	13
預金保険制度について	14
預金業務	14
貸出業務	16
国際業務、証券業務	18
投資信託販売商品一覧	19
各種サービスのご案内	20
手数料のご案内	21
店舗、キャッシュサービスコーナー(CD・ATM)のご案内	22
本部組織機構図	24
計数資料編	
財務諸表	26
経営指標	37
損益の状況	40
有価証券等の時価情報	46
預金業務	56
貸出業務	58
為替業務、国際業務	61
証券業務	62
株式等の状況	64
従業員の状況	64
店舗分布略図 / 関係会社	65

経営理念

1. 地域社会の発展に貢献し、信頼され、愛される銀行となる
 - (1) 地域社会との連帯を深め、豊かな発展に貢献する
 - (2) 健全経営に徹し、収益力の高い銀行となる
 - (3) お客様との温かい心のふれあいを大切にする

2. 常に魅力あるサービスを提供し、お客様のニーズに積極的に応える
 - (1) 常にお客様の側に立って、魅力的なサービスを追及する
 - (2) 時代の変化を的確にとらえ、総合金融サービスの充実に努める
 - (3) 正確で真心のこもったスピーディーな事務処理を行う

3. 創造力豊かで、活力にみちた、明るい人間集団をつくる
 - (1) 失敗を恐れず、新しい課題に積極的に挑戦し続ける
 - (2) 常に視野をひろげ、知的行動力を高め、効果的に対応する
 - (3) お互いの理解を深め、明るい働きがいのある職場をつくる

当行のあゆみ

大 正	4年 5月20日	松江相互貯金株式会社設立	
	4年 10月28日	松江相互無尽株式会社に商号変更	
	26年 10月20日	株式会社松江相互銀行に商号変更	
	26年 10月22日	松江市東茶町より本店を現在地へ移転	
	53年 10月12日	全店為替オンラインをスタート	
	54年 2月13日	全国銀行データ通信システムに加盟	
	55年 7月21日	融資オンラインが全店完了	
	56年 4月25日	松江リース株式会社設立	
	昭 和	56年 11月16日	全国相互銀行CDの全国ネットサービスを開始
		57年 6月14日	総合オンライン化が完成
58年 1月31日		長期国債等の窓口販売業務の認可	
58年 2月 7日		住宅金融公庫事務オンライン化が完成	
58年 9月22日		中期国債の窓口販売業務の認可	
60年 5月20日		中小企業経営研究所の設置	
61年 2月19日		全額出資によるまつぎん(現しまぎん)ビジネスサービス株式会社を設立	
62年 5月29日		ディーリング業務の認可	
平 成		元年 8月 1日	普通銀行への転換、株式会社島根銀行に商号変更
		元年 10月 2日	外国為替業務取扱開始
	3年 1月 4日	新勘定系オンラインシステムスタート	
	5年 2月 8日	山陰労働金庫との店舗外CDの提携	
	6年 4月27日	社債の受託業務の認可	
	9年 10月22日	しまぎんユーシーカード株式会社設立	
11年 3月29日	郵貯とのATMの提携		
12年 10月 1日	投信信託販売業務の開始		

中期経営計画 平成12年4月～平成14年3月

当行は中期経営計画の経営ビジョンに示される姿の実現により、21世紀に向け大きく飛躍し、地域に一層貢献してまいります。

経営ビジョン

(1)「企業価値と健全性を高め、地域から信頼される銀行を目指します」

経営方針	経営戦略
企業価値の向上	(1)営業の革新
	(2)収益力の向上
	(3)企業風土の革新
健全性の堅持	(1)自己資本比率の充実
	(2)資産内容の良化
	(3)リスク管理能力の高度化
	(4)経営の透明性の確保

当行が構築した基盤を守り、育てていくための4つのキーワード

- ① 地域における存在感の確立
- ② 顧客の信頼の構築
- ③ 地域の信認の獲得
- ④ 業務の再構築

(2)定量的な経営ビジョン

計画最終年度に、自己資本比率8%以上を目指すほか、ROA・ROE等の経営指標を重視します。

重点的な取組施策

経営ビジョンを具現化するため、以下により当行業務の再構築を図ります。

- (1)リスク管理の高度化
- (2)連合型営業体制の推進
- (3)経営体制の改革
- (4)新人事処遇制度への移行
- (5)収益力向上のための基盤とリテール営業体制の整備

対処すべき課題

金融機関を取り巻く経営環境は、一段と厳しいものとなっておりますが、皆さまの信頼にお応えできるよう役職員一同努力を重ねてまいりる所存でございます。

当行は、平成12年度から「企業価値と健全性を高め、地域から信頼される銀行を目指す」という経営ビジョンを掲げた「中期経営計画」をスタートしております。

平成12年度につきましては、特に①地域の存在感を確立する、②お客様の信頼を築き上げる、③地域の信託を獲得する、④業務を再構築するの4点に取り組み、自己資本比率は、目標であった8%をクリアし、8.13%となりました。また、多様化するニーズに応え、総合金融サービスを展開していくことが重要な使命であると認識して、デビットカード・投資信託の窓口販売を開始いたしました。さらに、今後の顧客サービス向上を目指し、株式会社富士通と基幹系システムのアウトソーシングについての基本契約を締結いたしました。

平成13年度につきましては、来期からのペイオフ解禁が迫っている中での「中期経営計画」の仕上げの年であり、安定的な自己資本比率8%の堅持、ROEの向上を目指します。また、株式会社富士通と基幹系システムのアウトソーシングの具現化を推進するほか、地域のポータルサイトの島根県版と当行のホームページとのリンクの開始、ATM機能の高度化等により、良質で安定的な金融商品・サービスの提供に努めてまいります。



法令遵守(コンプライアンス)体制

取組方針

金融機関においては信用が最大の財産であり、当行は、金融機関としての社会的責任を遂行し、公共的使命を全うするため、経営トップの強いリーダーシップのもと、確固とした企業倫理を確立し、実践すべくコンプライアンスに取り組んでいます。

当行は信用の維持向上に向けて、「コンプライアンス規程」を制定し、役職員が等しくコンプライアンスを実践するための基本ルールとして「行動指針」を制定し、全ての役員に配布し、本部各部署、営業店に備え置いています。

役職員は業務遂行にあたり常にコンプライアンスの意識を自覚し、日常生活においても信用維持向上に向け自らを厳しく律することとしています。

取組体制

コンプライアンスに関する運用の円滑化と連携を目的として、担当常務および関係各部長による機関である「コンプライアンス委員会」を設け、統括部署を中心として定期的を開催しています。

日々の業務運営のなかで着実にコンプライアンスを実践するため、法令遵守責任者である本部の部長および営業店長は「コンプライアンスチェック表」に沿って、毎日の業務遂行の全般をチェックしております。

各営業店においては、営業店長が研修・啓蒙活動も含めたコンプライアンスに関する具体的な実践計画「コンプライアンス・プログラム」を毎年2回、半期毎に策定し計画的な実践を行っています。



リスク管理体制について

金融の自由化、国際化の進展にともない、金融機関を取り巻くリスクは、ますます複雑化・多様化しています。このような環境下、当行では、平成11年10月に「リスク管理規程」の制定を行い、次のように、リスク管理体制の整備・充実を図っています。

リスク管理の基本方針

金融機関経営の原則である「信用」の維持、向上と、社会的責任を果たすため、当行の業務上における各種のリスクを適正な水準に維持するとともに、経営の健全性および適切性の確保に努めています。金融機関の抱えるリスクが多様化と同時に拡大しつつある現状に鑑み、資産の自己査定および償却・引当を含めて、自ら責任をもって適切なリスク管理を行いながら必要とするリスクテイクを行うことにより適正な収益を確保していきます。

リスク管理の実施体制

各リスク管理の実践組織として「統括部署」および「主管部署」を置き取組みを行っています。

統括部署:全体のリスク管理態勢の運用・管理、リスク測定方法の検討・改善などを行い、各リスクを一元的に管理しています。

主管部署:それぞれの「リスク管理マニュアル」を策定しリスク管理を行うとともに、関連する部署のリスクについても存在するリスクを認識し、適切なリスク管理を行います。

リスク管理に関し、相互理解、連携、積極的な取組みを目的として、「リスク管理委員会」を設け、各種リスクの管理状況(管理状況・手法)・検証状況(チェックリスト・計量)、対応状況(対応の促進状況)について協議を行っています。

信用リスク管理

当行では、融資基本方針に基づき格付を主体とした与信リスクの管理強化を行っています。また、過度な与信、偏った与信を排除するため、営業推進部門と審査管理部門を分離したうえ、さらに両部門から独立した業務監査部門を設置して牽制機能を確保する体制としており、堅実な融資業務の運営に努めています。

信用リスク管理の厳格化を図るため、与信審査の

徹底、事後管理の充実、担保徴求、保証の取得などの手法により、厳正な審査基準に基づいて融資判断と与信先の管理を行っています。

適正な審査に取組むために、行員の審査管理能力のレベルアップのため、本部スタッフによる審査トレーニー制度(長期トレーニー、および短期トレーニー)に継続して取組み、営業店では、管理者によるOJT制度の充実を図っています。

資産の自己査定およびその結果に基づく償却・引当については、各営業店が第一次の査定を行い、営業推進部門および審査管理部門から独立した部門が第二次の査定を行っています。そして、さらに業務監査部門が第一次・第二次の査定の実施状況を検証しています。

市場関連リスク管理

当行の市場リスク管理は、現状のポジションや損益状況を把握し、今後の見通しを踏まえ、リスクを適切にコントロールしつつ、安定的な収益を確保することを目的としています。このため、金利リスク、為替リスク、価格変動リスクなどの市場リスクについて、いろいろな手法(調達・運用の金利感応度分析等)の構築とフロントとバック部門の分担化など運営体制の充実に努めています。

組織的には、経営的審議・決定機関として、資金の運用と調達両面を総合的に管理するALM委員会、その下部組織としての金利予測会議を設置してALM体制の充実を図っています。

ALM体制

頭取を委員長として経営層および関係各グループの部長をメンバーに、毎月定期的に「ALM委員会」を開催し、経営環境の変化に伴い発生する金利変動リスク、流動性リスクなど資産と負債を総合的に管理し、各種リスクの回避、収益の拡大に努めています。

リスク管理体制について

流動性リスク管理

予期せぬ資金の流失等により、通常より著しく高い金利での資金調達や、商品によっては市場規模・厚み・流動性が不十分なこと等により、通常より著しく不利な価格での取引を余儀なくされることを避けるため、担当部署において運用予定額、調達可能額の把握を行い、安定した資金繰りを図っています。また、流動性危機時における対応策を策定し、危機管理体制を確立しています。

事務リスク管理

事務リスクとは、事務の基本を怠ったり、事故・不正等により損失を被るあるいは銀行の信用が失墜するリスクをいいます。

銀行業務や取引内容の多様化・複雑化および取引量の増加により増大する事務リスクに対し、事務のシステム化と併せ、正確かつ迅速な事務取扱いを行うためリスク管理を重視した事務取扱いを定め遵守しているほか、各営業店においては、毎月自店内での検査を行い、事故を未然に防止する体制をとっています。

また、検査部門による営業店への予告なしの立ち入り検査を年1回以上実施するなど、牽制機能の充実・強化に取り組んでいます。

事務部門においては、人為的ミスの予防や事務の精度を高めるため、事務研修や定期的な臨店による営業店指導を実施しています。



システムリスク管理

コンピュータシステムは、金融機関にとっては必要不可欠であり、同時に経済活動および社会生活に深く関わり、高い公共性と社会的重要性を持っています。

地震等の天災、ハードウェア・ソフトウェアの障害やコンピュータ犯罪などにより、システムのダウンまたは誤作動など、システムリスクも多岐にわたっています。

当行では、平成13年5月に危機管理計画(コンティンジェンシープラン)の見直しを完了し、災害等不測の事態に備えて万全の態勢をとっております。また、お客様に安心してご利用いただくために、FISC(金融システム情報センター)などの基準に準拠したセキュリティ管理体制を構築いたしました。

ホストシステムについては、システム開発部門と運用部門の分離を行い、運用部門については関連会社に委託を行うなど、相互牽制体制についても構築を行い、リスク管理に努めています。また、バックアップセンターにつきましては、システムのアウトソーシングに併せて利用することとしています。



リスク管理債権と資産査定開示額

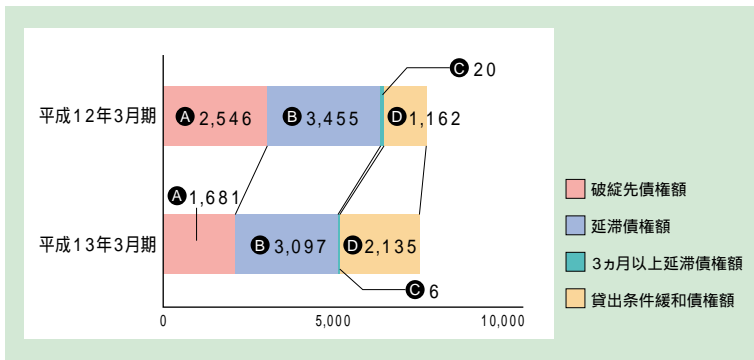
銀行の不良債権の開示については銀行法に基づくリスク管理債権と金融再生法に基づく資産査定結果の開示の双方が義務づけられています。

リスク管理債権と金融再生法の資産の査定の基準のおもな相違は、対象となる債権についてリスク管理債権が貸出金のみであるのに対して、金融再生法では貸出金のほかに貸付有価証券、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返も対象としています。

1. リスク管理債権額

(単位：百万円)

	平成12年3月期	平成13年3月期
① 破綻先債権額	2,546	1,681
② 延滞債権額	3,455	3,097
③ 3か月以上延滞債権額	20	6
④ 貸出条件緩和債権額	1,162	2,135
合計	7,184	6,921
貸出金に対する割合	3.21%	3.18%



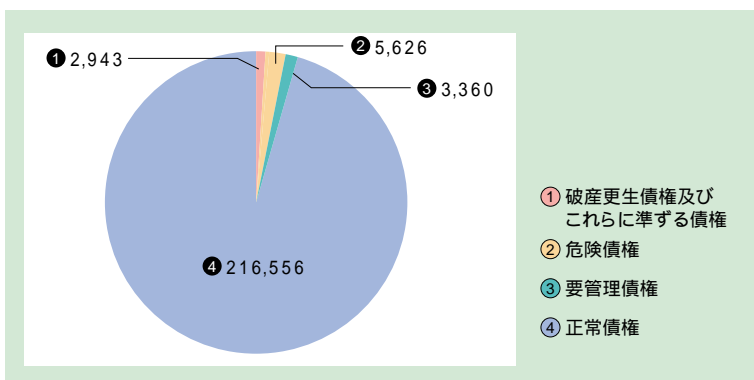
用語解説

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権**
破産、会社更生、和議等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいう。
- 危険債権**
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいう。
- 要管理債権**
3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権をいう。
3か月以上延滞債権
元金または利息の支払いが、3か月以上延滞している貸出債権。
貸出条件緩和債権
経済的困難に陥った債務者の再建または支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行った貸出債権。
- 正常債権**
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、①から③までに掲げる債権以外のものに区分される債権をいう。

2. 資産査定開示額

(単位：百万円)

債権の区分	平成12年3月期	平成13年3月期
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,743	2,943
② 危険債権	5,487	5,626
③ 要管理債権	2,833	3,360
小計	12,064	11,930
合計(資産査定対象資産)に対する小計(不良債権部分)の割合は	5.08%	5.22%
④ 正常債権	225,061	216,556
合計	237,126	228,487



資産査定開示額に対する引当の状況は以下の通りです。

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権**
担保等(2,628百万円)を除く無担保・無保証部分に個別貸倒引当金(314百万円)を引当て100%カバーしております。
- 危険債権**
担保等(3,587百万円)を除く無担保・無保証部分に個別貸倒引当金(1,673百万円)を引当てております。
- 要管理債権**
過去の貸倒実績率に基づき、89百万円の一般貸倒引当金を引当てております。
- 正常債権**
過去の貸倒実績率に基づき、189百万円の一般貸倒引当金を引当てております。

平成12年度の概況と業績

平成12年度金融経済環境

平成12年度の国内経済情勢は、「緩やかな回復」基調にあるとされながらも、依然雇用環境は厳しく、個人消費は低迷し、企業の業況も製造業・非製造業の二極分化が進みました。そして、好調であった製造業も米国景気の後退等によりIT関連設備投資が鈍化するなど変化の兆しがあらわれ、景気は、「持ち直し」の状態から、「足踏み状態」へ後退感を強めてまいりました。

当地山陰経済情勢におきましても、鉱工業生産指数が低下しているほか、個人消費も総じて回復感に乏しいなど、このところ足踏み状態が続いております。

金融面につきましては、景気回復期待から堅調だった日経平均株価が景気後退感・持合解消等により不安定な動きで推移しました。そして、金利はゼロ金利政策の実質的な復活により超低金利状態となっております。また、都市銀行等が4つのグループに集約され、一方、異業種からの参入がいよいよスタートするなど、銀行業を取り巻く環境の劇的な変化や業種を越えた競争激化が今まさに押し寄せようとしております。

平成12年度の業績

このような経営環境下におきまして、当行は、当事業年度より中期経営計画をスタートし、自己資本の増強、ローコスト体質の構築を中核とする収益力の向上および資産内容の良化に努めてまいりました結果、第151期の業績は次のようになりました。

《預金》

取引基盤となる個人・法人預金が増加し、期末残高は、89億円増加(増加率3.23%)の2,856億円となりました。

《貸出金》

不良債権処理や債券売却による残高減少に加え、引き続き厳しい経済環境における資金需要の低迷により運転資金が減少し、期末残高は、59億円減少(減少率2.65%)の2,174億円となりました。

《有価証券》

期末残高は、安全性の高い国債等の債権運用を中心として70億円増加(増加率17.53%)の471億円となりました。

《損益面》

資金の効率的調達・運用に努めましたが、運用環境は厳しく資金運用収支は減少し、業務粗利益も減少しました。一方、営業経費の削減を推し進めましたが、不良債権処理に積極的に対応いたしました結果、経常利益は57百万円減益(減少率12.44%)の401百万円となりました。当期利益は、還付法人税等により6百万円増益(増加率2.72%)の226百万円となりました。

《その他》

就業人員につきましては、24名減少(減少率5.46%)の415名となっております。

店舗につきましては、前期同様35か店、1出張所であり、店舗外現金自動設備も前期同様71か所となっております。

国内自己資本比率は、8.13%と8%を上回る水準となっております。

最近5年間の主要な財務指標の推移

回次	第147期	第148期	第149期	第150期	第151期
決算月日	平成9年3月	平成10年3月	平成11年3月	平成12年3月	平成13年3月
経常収益	11,356百万円	10,067	9,142	8,892	8,523
経常利益	224百万円	296	399	458	401
当期純利益	188百万円	347	196	220	226
持分法を適用した場合の 投資利益(は投資損失)			3	1	1
資本金	2,500百万円	2,500	2,500	5,000	5,000
発行済株式総数	31,500千株	31,500	31,500	41,110	41,110
純資産額	9,046百万円	9,236	10,810	13,275	13,296
総資産額	308,409百万円	313,805	319,712	307,491	313,901
預金残高	273,269百万円	276,283	283,144	276,713	285,663
貸出金残高	229,884百万円	231,704	231,906	223,323	217,402
有価証券残高	30,394百万円	32,471	31,182	40,088	47,117
1株当たり純資産額	287.20円	293.21	343.19	322.93	323.44
1株当たり配当額 (内1株当たり中間配当額)	5.00円 (2.50)円	5.00 (2.50)	5.00 (2.50)	5.00 (2.50)	5.00 (2.50)
1株当たり当期純利益	6.66円	11.01	6.24	6.80	5.50
単体自己資本比率 (国内基準)	3.46%	5.55	5.94	7.70	8.13
自己資本利益率	2.24%	3.87	1.91	2.01	1.71
配当性向	75.02%	45.38	80.11	82.44	90.80
営業活動によるキャッシュ・フロー				6,485	7,849
投資活動によるキャッシュ・フロー				9,640	6,662
財務活動によるキャッシュ・フロー				2,245	205
現金及び現金同等物の 期末残高			5,281	4,368	5,348
従業員数 〔外、平均臨時従業員数〕	504人	499 〔-〕	478 〔-〕	439 〔48〕	415 〔34〕

(注)1. 当行は連結財務諸表を作成していませんので、連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載していません。

2. 第149期の財務諸表における子会社・関連会社の範囲及び税効果会計につきましては、それぞれ「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則の一部を改正する省令」(平成10年大蔵省令第135号)附則第2項及び「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する省令」(平成10年大蔵省令第173号)附則第3項に基づき、これらの省令により改正された財務諸表等規則を適用しております。

3. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

4. 第151期中間配当についての取締役会決議は平成12年11月24日に行いました。

5. 1株当たり当期純利益は期中平均株式数により算出しております。

6. 第148期(平成10年3月)以降の単体自己資本比率(国内基準)は、銀行法第26条に基づく早期是正措置の導入に伴い平成10年3月31日から施行された大蔵省告示に基づいて算出したものであります。

7. 従業員数は、第150期から就業人員数を表示しております。

トピックス

「21世紀キャンペーン」を実施

21世紀を記念して、平成13年3月15日から平成13年12月28日までの間、計4回にわけて『21世紀キャンペーン 期間中総額2100万円プレゼント』を実施しております。新規で定期預金をお預けの個人の方を対象にUCギフト券付、ジャンボ宝くじ付、金利優遇などの特典付。

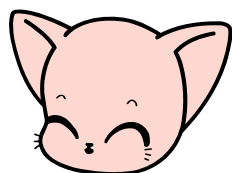
対象商品は、スーパー定期預金、大口定期預金です。
(詳しくは、店頭のチラシをご覧ください)



自由設計ローン

「住宅フリープラン・ジャンボフリープラン」発売!

住宅関連および資金用途自由のローンにおいて、従来のタイプのローンでは対応できなかった「ライフサイクルに合わせたお客様による自由な返済計画の設計」「保証料が不要」等の点でお客様のニーズにお応えし、満足いただける商品となっております。(詳しくは17頁をご覧ください)



IT(情報技術)への対応

当行は、お客様に広範囲なサービスを提供していくため、これまでもITを多用し金融サービスの充実を図ってきておりますが、今後はさらに多様化・高度化するお客様のご要望に、よりの確・迅速にお応えすることが重要と考えております。

このような流れの中で、当行では、富士通株式会社の次世代勘定システム「PROBANK」の導入を決定し、平成15年暦年中を目処に基幹系システムのアウトソーシングに向け、現在、準備を進めております。

これにより24時間365日連続でのサービス提供、万全な災害バックアップ態勢の構築など、利便性・信頼性を高めた、お客様へのきめ細やかなサービスを提供するためのIT戦略の推進上、十分なインフラが整うこととなります。

地域ポータルサイト「Town@nifty」
島根県版へ参加

IT戦略の一環として、インターネットサービス「@nifty」上での地域情報サイト「Town@nifty(タウン・アット・ニフティ)」島根県版に平成13年6月より、島根県の金融機関で初めて金融情報の提供を開始いたしました。

これに合わせ、当行のホームページのリニューアルも実施し、新たなデリバリーチャネルの充実に向け本格的に始動いたしました。



トピックス

「さわやかあいさつ運動」を実施

地域NO.1の窓口づくりを目指して「さわやかあいさつ運動」と題した取組みを行いました。お客様アンケートやご来店頂いた方へのインタビュー形式のアンケートを通じて、たくさんのお客様からご意見を頂戴しました。

お客様からのご意見・ご要望をもとに定期的に行内研修用ビデオを作成し、全店の勉強会で活用しております。



しまぎんラッピングバス走行中

平成13年4月から、路線バスの車体をしまぎんの広告で覆った「ラッピングバス」が松江・米子間を走行しております。

当行は、中国地方の金融機関として初めてこのラッピングバスを動く広告塔として採用いたしました。かわいいシマニーが皆さまの目を楽しませています。



デビットカードサービスを開始

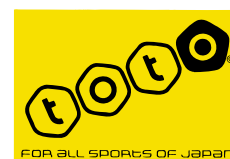
平成12年7月から、お客様がお持ちの当行のキャッシュカードで、そのままお買い物いただけるデビットカードサービスを開始しております。これによってお客様はお買物やお支払いのために、現金を引出しておく必要はありません。多額の現金を持ち歩く必要がなく、安心してお買物ができるようになりました。



totoデビット会員取扱金融機関になりました

スポーツ振興くじtotoの購入の際、山陰地方の銀行として初めてデビットカードサービスが利用できるようになりました(平成13年3月)。スポーツ振興くじtotoは、子どもからお年寄りまで誰もが身近にスポーツに親しめる環境整備や、世界の第一線で活躍する選手の育成、国際大会の開催援助などの財源確保の手段として導入されたものです。

当行は、これをデビットカードサービスの提供により応援しています。



ローソンと提携

当行では、お客さまにより便利なサービスを提供するため、デビットカードサービスの拡大を進めておりますが、このたび株式会社ローソンと提携し、平成13年8月より全国のコンビニエンスストア「ローソン」でのお買物に当行のキャッシュカードがご利用頂けることになりました。



投資信託を全店で取扱い

お客さまの多様化する資産運用ニーズにお応えしていくために投資信託の窓口販売を平成12年10月から開始いたしました。(詳しくは19頁をご覧ください。)



地域貢献活動

当行では、『児童活動支援制度=愛称「わんぱく応援団」』の実施や、従来から行っている企業ボランティアの実践や参画等を通して、経営理念にうたう「地域社会との連帯を深め、豊かな発展に貢献する」ことをより具体的に実践していきます。

『児童活動支援制度「わんぱく応援団」』

この制度は、平成7年度に創業80周年を記念して制定しました。お陰様で6年間で193団体からご応募いただき72団体を助成いたしました。

募集対象

山陰両県の小学生を主要メンバーとし積極的な活動を行っている団体を対象とします。

組織母体は、地域組織(自治会、町内会、商店会等の地域に属した子供組織)、民間組織(音楽、芸能等の目的を持ち、地域を越えた子供組織)、その他の組織。ただし、スポーツ関係団体や学校の活動は除きます。

申込み

応募団体は所定の用紙に、活動の目的・具体的内容・活動日程・過去の活動状況等必要事項を記入し、最寄の「島根銀行本・支店窓口」、または、「わんぱく応援団事務局」までお申込みください。

わんぱく応援団事務局の連絡先
〒690-0842 松江市東本町二丁目35番地
島根銀行業務企画グループ内 TEL 0852-24-1234(代)
URL <http://www.shimagin.co.jp>

応募・選考

応募期間は限定しておりません。いつでもご応募できます。

ただし、年間を通じて、ご応募の受け付けを2回(7月末までと、2月末までにご応募いただいたもの)に区切り、外部有識者等をメンバーとする選考委員会によって、応募団体の中から厳選のうえ助成団体を決定します。



助成・給付

助成額は1団体につき10万円、1回ごとに6団体を助成します。

贈呈式は年2回、それぞれ夏・春休み期間中に開催いたします。

報告

助成を受けた団体には、活動報告書を提出していただきます。

助成しました団体、およびその活動内容については、山陰中央新報に紹介記事を掲載しております。

また、事務局では毎春『しまぎん わんぱく応援団』報告書を作成し、1年間に助成しましたすべての団体の活動内容をとりまとめ、それを教育関係者、各地域の公民館等に配布し、わんぱく応援団事務局ならびに各営業店に常置しております。



地域社会貢献

当行では、各営業店において、地域とのかかわりを重視した地域行事等への参加、社会福祉、環境清掃等の地域ボランティア活動に積極的に取り組んでいます。

しまぎん杯各種スポーツ大会

(ゲートボール・バレーボール・卓球大会 他)

地域・海岸清掃活動

特別老人ホーム等でのボランティア活動

地域の祭りへの参加・協賛等

(平成12年度活動実績の一部)



主要業務の内容

預金業務

預金

当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、外貨預金等を取扱っております。

譲渡性預金

譲渡可能な定期預金を取扱っております。

貸出業務

貸付

手形貸付、証書貸付および当座貸越を取扱っております。

手形の割引

銀行引受手形、商業手形および荷付為替手形の割引を取扱っております。

国際業務

輸出・輸入および外貨の両替、海外送金その他外国為替に関する各種業務を行っております。

証券業務

商品有価証券売買業務

国債等公共債の売買業務を行っております。

有価証券投資業務

預金の支払準備および資金運用のため国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。

社債受託および登録業務

担保附社債信託法による社債の受託業務、公共債の募集受託および登録に関する業務を行っております。

内国為替業務

送金為替、当座振込および代金取立等を取扱っております。

附帯業務

代理業務

日本銀行歳入代理店および国債代理店業務

地方公共団体の公金取扱業務

株式払込金の受入代理業務および株式配当金・

公社債元利金の支払代理業務

住宅金融公庫等の代理貸付業務

保護預りおよび貸金庫業務

有価証券の貸付

債務の保証(支払承諾)

公共債の引受

国債等公共債及び証券投資信託の窓口販売

当行の勧誘方針

はじめに

当行では、平成13年4月1日の「金融商品の販売等に関する法律(金融商品販売法)」の施行に伴い、《勧誘方針》を制定いたしました。この《勧誘方針》は、金融商品の販売における当行の姿勢を、広く公表するものです。

島根銀行は、金融商品販売法8条(勧誘方針の策定)に則り、金融商品の勧誘にあたって、次のとおり遵守し、お客さまの利益を守ることに努めます。

1. お客さまの金融商品に関する知識、経験、購入目的及び財産の状況を踏まえて適当と考えられる商品をお勧めいたします。そのため、お客さまの当該金融商品に関するご経験や財産の状況などをお伺いすることがあります。また、お客さまが希望される商品があった場合でもお断りすることがありますので、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。
2. 商品の選択・購入は、お客さまご自身の判断によりお決めいただいております。そのため、商品をお勧めするにあたっては、お客さまの知識・経験等に照らし、適正な情報の提供、商品内容やリスク内容などのご説明に関し、書面の交付その他の適正な方法により、十分なご理解をいただくように努めます。
3. 販売する金融商品について次にあげる事項については、必ずその旨をお客さまにご説明いたします。ご購入の際は、これら重要事項をご確認いただきますようお願い申し上げます。
 - ・元本欠損のおそれ
 - ・預金保険の対象外であること(次頁参照)
 - ・権利行使期間の制限や解約期間の制限
 常にお客さまの信頼の確保を第一義とし、法令・諸規則を遵守することはもちろん、断定的判断のご提供、事実と異なる情報の提供など、誤解を招くような勧誘は行いません。
4. 電話や訪問による勧誘は、深夜や早朝などお客さまが迷惑となる時間帯には行いません。勧誘に際しご迷惑な場合は、その旨を担当者までお申しつけください。
5. 商品広告及びホームページ上の表示については、必ず当行の法務部門での内容の確認を行い、適切な表示を行っていくよう努めております。

主な商品・サービスの掲載ページ

〔預金〕	14～15
普通預金	14
当座預金	〃
総合口座	〃
貯蓄預金ほか	〃
通知預金・納税準備預金	15
定期預金(21世紀キャンペーン対象商品)	〃
積立性預金	〃
財形預金 ほか	〃
〔貸出〕	16～17
事業者向け一般ご融資・割引	16
代理貸付	〃
ビジネスカードローン	〃
住宅ローン	17
キャンパスローン(教育資金)	〃

オートローン	17
ゴールドカードローン	〃
しまぎんカードローン30	〃
フリープラン ほか	〃
〔国際〕	18
外貨両替	〃
旅行小切手(トラベラーズチェック)	〃
外貨預金 ほか	〃
〔証券〕	18～19
国債等公共債	18
投資信託 ほか	19
〔その他〕	20
各種サービスのご案内	〃
手数料	〃
店舗・キャッシュサービスコーナーのご案内	22

商品・サービスについては、平成13年7月1日現在の内容を記載しております。

預金保険制度について

この制度は、預金保険法に基づき、この制度に加入している預金等を取扱う民間金融機関から徴収している保険料を積立て、万一金融機関が破たんした場合、その金融機関に代わって預金者の保護を図り、信用秩序の維持に資することを目的とした制度です。概略は以下のとおりです。

- (1) 平成14年3月末までは預金等は全額保護されます。
- (2) 平成14年4月から平成15年3月末までは、①定期性預金等(定期預金、定期積金、ビッグ、金融債(注)等)は合算して元本1,000万円までとその元本に係る利息等が保護の対象となり、1,000万円を超える元本とそれに係る利息等については、破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます。②決済性預金は、全額保護されます。③対象外の預金等(外貨預金、譲渡性預金、ヒット等)は破たん金融機関の財産の状況に応じて支払われます。
- (3) 平成15年4月以降は原則に戻り、(2)の①②については合算して元本1,000万円までとその元本に係る利息等が保護の対象となり、1,000万円を超える元本とそれに係る利息等および(2)の③については破たん金融機関の財産の状況に応じて支払われることとなります。

預金保険の対象預金等(金融商品)			預金保険金支払の対象外預金		
当座預金	普通預金	通知預金	外貨預金	譲渡性預金	架空名義預金等
納税準備預金	貯蓄預金	定期預金	導入預金	無記名預金等	
定期積金	別段預金	掛金	特別国際金融取引勘定において経理された預金(オフショア預金)		
元本補てん契約のある金融信託(貸付信託を含む)			日本銀行又は金融機関等からの預金等		
金融債(注)			預金保険機構からの預金等		
これらの預金等を用いた積立・財形商品					

(注)金融債については、債券の発行時において、当該債券の応募者と当該債券の発行者との間で内閣府令・財務省令で定める一定の要件を満たした保護預り契約がなされているものに限られます。

具体的には、最寄りの本支店窓口にお問い合わせください。

預金業務

個人や企業のお客さまからお預かりした資金を安全にかつ有利にお預かりすることはもちろん、お客さまの豊かな暮らしをサポートする商品の提供に努力いたしております。

ご利用の目的や期間・金額など、お客様のニーズにお応えするため、さまざまな商品を取りそろえております。お気軽に窓口へご相談くださいませ。

今後もより魅力のある商品の開発や機能・サービスの充実に努め、お客さまにご満足いただけるパートナーを目指してまいります。

主な預金のご案内

種類	特 色	期 間	金 額
普通預金	出入れ自由、家計簿がわりの預金です。公共料金の自動支払いなど幅広いサービスがご利用できます。	自由	1円以上
当座預金	ご商用の代金決済にはなくてはならない預金です。小切手・手形利用にお使いください。	自由	1円以上
総 合 口 座	普通預金	自由	1円以上
	期日指定定期預金	3年以内 (据置期間1年)	100円以上 300万円以下
	スーパー定期預金	3・6カ月、 1・2・3・4・5年	100円以上
	自由金利型定期預金	1・3・6カ月、 1・2・3・4・5年	1,000万円以上

種 類		特 色	期 間	金 額
貯蓄預金	10 型	基準残高が10万円と30万円の2タイプがありますので、余剰資金に合わせてお選びできます。定期預金のような満期日がありませんので、自由にお引出しができます。30型では、お預入れ金額に応じて利率が有利となる段階金利制が適用されます。普通預金から貯蓄預金へ自動振替するスイングサービスもでき(このサービスをつけるには申込みが必要。このサービスに関する手数料は無料。)、カードによる出し入れができます。	自 由	1円以上 (基準残高10万円)
	30 型		自 由	1円以上 (基準残高30万円)
通 知 預 金		短期間(最低7日)お使いにならない大口資金向きの預金です。	7日間以上	3万円以上
納 税 準 備 預 金		税金の納付資金のための預金で、利息無税の特典があります。	入金は自由 引出しは原則として納税時	1円以上
定 期 預 金	変動金利定期預金	6カ月毎に金利を見直す定期預金です。	1年以上3年以内	100円以上
	期日指定定期預金	お利息は1年複利で計算します。据置期間の1年が過ぎますとお引出しもできます。	3年以内 (据置期間1年)	100円以上 300万円以下
	スーパー定期預金	身近な金額からの定期預金です。“一部解約サービス”もできます(1年据置き)	1カ月以上5年以内	100円以上
	自由金利型定期預金	大口資金の運用に適した高利回りの定期預金です。	1カ月以上5年以内	1,000万円以上
	がん保険付定期預金	会員は集団取扱いでご契約になれますので、保険料が割安になります。保険料は自動的に預金口座から振替えます。	1年(自動継続)	10万円以上 (契約年齢時保険料を満たす額)
積 立 性 預 金	フレッシュ積立式定期預金	ご入用のときを満期日とし、積立期間は自由です。「満期目標型」と「一般型」の2つのコースからあなたのプランに合わせてお選びください。	満期目標型 = 3カ月以上3年以内 (据置期間3カ月を含む) 一般型 = 3年以上で期間は定めない	1万円以上 1,000円単位
	定期積金	あなたの生活プラン、資金プランに合わせてお選びください。	1・2・3年	1,000円以上 1,000円単位
財 形 預 金	一般財形預金	貯蓄目的は自由。 給与やボーナスから天引きで知らず知らずのうちに大きく貯まります。	3年以上	給与天引き積立で 1,000円以上
	財形年金預金	勤労者の老後を支える個人年金。 財形非課税制度により財形住宅預金との元本合計が550万円までの利子所得を非課税にできます。	5年以上	給与天引き積立で 1,000円以上
	財形住宅預金	住宅取得資金専用の財形預金。 財形非課税制度により財形年金預金との元本合計が550万円までの利子所得を非課税にできます。	5年以上	給与天引き積立で 1,000円以上

については、定型方式と期日指定方式があり、期間内であれば任意の日を満期日とすることができます。

貸出業務

お客さまのお使いみちに応じ、様々な商品を取揃え、サービスの提供に努めております。

事業者の方へのご融資としては、手形割引や手形貸付、証書貸付など一般の融資をはじめ、お使いみちや期間に応じた各種の制度融資もご用意いたしております。さらに、信用保証協会の保証付融資や島根県・鳥取県ならびに各市町村の制度融資および中小企業金融公庫・国民生活金融公庫などの代理貸付を取扱っております。

個人の方へのご融資としては、お客さまのライフステージにおける資金ニーズにお応えするため、各種のローンをご用意しております。

当行では、今後も地域の皆さまのニーズに合った商品の開発等に努めていきます。

事業者向けローンのご案内

種 類	お使いみち	金 額	期 間	担 保
一 般 ご 融 資 ・ 割 引	一般事業資金(運転・設備)としてご利用いただけます。			
ア シ ス ト ロ ー ン	事業資金	1,000万円以上5,000万円以内	運転資金 7年以内 設備資金 10年以内	信用保証協会保証
貸 付 専 用 当 座 貸 越	事業資金	1,000万円以上100円単位	1年または3年	不動産、有価証券 信用保証協会利用可
代 理 貸 付 業 務	中小企業金融公庫、社会福祉・医療事業団、国民生活金融公庫、農林漁業金融公庫など			
ビ ジ ネ ス カ ー ド ロ ー ン	事業資金	100万円以上1,000万円以内	2年(契約更新2年)	信用保証協会保証 (不動産、有価証券)



個人向けローンのご案内

種 類	お 使 い み ち	金 額	期 間
住 宅 ロ ー ン	住宅新築・増改築資金、中古住宅・マンション購入資金、住宅建築用土地購入資金等	5,000万円以内	変動金利 35年以内 固定金利 25年以内
リ フ ォ ー ム ロ ー ン	住宅の増改築・補修	500万円以内	10年以内
ス ー パ ー 住 宅 ロ ー ン 「 マ イ ・ セ レ ク ト 」	住宅新築・増改築資金、中古住宅・マンション購入資金、住宅建築用土地購入資金等 お借入期間中、何度でも金利の種別(変動金利・固定金利)の変更が可能です。	50万円～5,000万円	1年以上35年以内
住 宅 資 金 借 換 え ロ ー ン	住宅金融公庫等 公的住宅資金借入れの借換え資金(無担保)	500万円以内	10年以内
保 険 ロ ー ン	損保会社の取扱う積立性保険一時払保険料	500万円以内	10年以内
年 金 保 険 ロ ー ン	個人年金保険一括払保険料(富国生命)	1,000万円以内	10年以内
キャンパスローン「合格」	教育資金(入学金、授業料、仕送り金等)	500万円以内	最長11年6ヵ月
オ ー ト ロ ー ン	自動車購入資金、車検・免許取得費用	10～300万円	7年以内
給 振 財 形 ロ ー ン	自由(事業性資金は除く)	10～300万円	7年以内
ニ ュ ー ラ イ フ ロ ー ン	自由(事業性資金は除く)	10～300万円	7年以内
ゴ ー ル ド カ ー ド ロ ー ン	自由(事業性資金は除く)	100万円	1年(契約更新2年)
しまぎんカードローン30	自由(事業性資金は除く)	30万円以内	3年(契約更新3年)
ス ー パ ー バ ッ ク カ ー ド ロ ー ン	自由(事業性資金は除く)	10・30・50万円	1年(契約更新2年)
ジャンボフリープラン	自由(事業性資金は除く)	300万円以上3,000万円以内	最長20年
住 宅 フ リ ー プ ラ ン	住宅関連資金、およびその借換え資金	300万円以上3,000万円以内	最長35年

当行は全店が住宅金融公庫の取扱店となっております。

商品ご利用に当たっての留意事項

ご利用にあたり
ご利用に際しては、ローン規約、ご返済方法・利用限度額などを十分ご確認、ご検討いただき、無理のない計画的なお借入れをお勧めいたします。お気軽に本支店窓口、または渉外係までご相談ください。
変動金利ルールの適用について
変動金利に関する特約を定めた場合は、特約の条項に添って基準とする金利の変動幅により変動します。

👉 新商品のご案内 *****

フリープラン

お客さまが返済計画を決められる、しまぎんの自由設計ローン『フリープラン』(「住宅フリープラン」「ジャンボフリープラン」)が誕生しました。

《フリープランの特徴》

ご返済は、毎月返済と任意返済がセット。任意返済はボーナス返済・退職金一括返済等お客さまによる自由な返済計画が設計できます。

さらに、いつでもいくらでも自由に返済することができ、ATMによる返済もできます。

保証料が不要です。

保険料銀行負担の団体信用生命保険がついています。



国際業務

地域の国際化の進展に伴う皆さまの多様なニーズにお応えするため、当行では、外貨の両替・海外送金や、輸出・輸入など、幅広い国際業務サービスを行っております。

項目	内容	
外国通貨両替	米ドルをはじめとする主要通貨をお取扱いしております。	
旅行小切手 (トラベラーズチェック)	9種類(米ドル、日本円、ユーロ、オーストラリアドル、カナダドル、英国ポンド、ドイツマルク、フランスフラン、スイスフラン)の旅行小切手をお取扱いしております。	
海外送金	送金小切手 = D D	外国向け送金小切手を直接お客さまから受取人へ送付していただく方法です。
	普通送金 = M T	海外の受取人の取引銀行へ支払い指図書を郵送することにより送金します。
	電信送金 = T T	お急ぎの場合にご利用いただく電信による送金です。 海外の受取人の取引銀行へ電信により送金します。お急ぎの場合に便利です。
外貨預金	米ドルなど主要通貨のお取扱いをしております。 種類は普通預金・定期預金の2種類です。外国為替先物予約をセットできるなど、円預金と異なる点があります。	
外貨融資 (インバクトローン)	資金使途に特に制限のない外貨によるご融資です。 先物予約により円ベースの利回りを確定することができます。	
輸出関係	輸出信用状通知、輸出手形、小切手の取立て、買取りなどをお取扱いしております。	
輸入関係	輸入信用状発行、輸入クーザンスなどをお取扱いしております。	
その他	海外市場の情報提供など貿易投資に関するご相談を承ります。	

証券業務

公共債の引受けや国債等公共債の窓口販売業務のほか、担保附社債信託法による社債等の受託業務及び登録に関する取扱い業務も行っております。また、平成12年10月より投資信託の窓口販売を全店(出張所を除く)で開始しました。

種類	内容	期間	マル優・特別マル優	お取引単位
公共債の窓口販売業務 「新発債」	利付国債、割引国債、公募地方債、政府保証債の窓口販売業務を行っております。 満65歳以上の方など非課税対象の方は、マル優、特別マル優がご利用になれます。(割引国債を除く)			
ディーリング業務	既に発行済みの公共債の売買業務(ディーリング)を行っております。 公共債の窓口販売と同様にマル優、特別マル優がご利用になれます。			
投資信託の窓口販売業務	お客様の資産運用ニーズにお応えできますように、各種商品を取り揃えております。			
担保附社債受託業務	社債の発行に関する手続きの代行業務を行っております。			

投資信託販売商品一覧表

主に国内の債券に投資

ファンド名	分類	運用会社	特 色
DKAのMMF	追加型公社債投資信託	第一勧業アセットマネジメント(株)	内外の公社債を中心に投資し、安定した収益の確保を目指して安定運用を行います。

内外の株式と公社債に分散投資

ファンド名	分類	運用会社	特 色	
バランス セレクト30	追加型 株式投資信託 バランス型	野村アセットマネジメント(株)	内外の株式および公社債に分散投資するバランス運用を行うことで、キャピタルゲインとインカムゲインを総合したトータルリターンの獲得をめざします。各マザーファンドへの投資比率は右記の比率を基本とします。また、原則として3ヶ月毎にリバランスを行います。	国内株式マザーファンド：20% 外国株式マザーファンド：10% 国内債券マザーファンド：55% 外国債券マザーファンド：15%
バランス セレクト50	追加型 株式投資信託 バランス型			国内株式マザーファンド：30% 外国株式マザーファンド：20% 国内債券マザーファンド：40% 外国債券マザーファンド：10%
バランス セレクト70	追加型 株式投資信託 国内株式型 (一般型)			国内株式マザーファンド：45% 外国株式マザーファンド：25% 国内債券マザーファンド：20% 外国債券マザーファンド：10%

国内の株式に投資

ファンド名	分類	運用会社	特 色
株式インデックス ファンド225	追加型株式投資信託 インデックス型 (日経225連動型)	第一勧業アセットマネジメント(株)	日経平均株価に連動する投資成果をめざします。
トピックス・ インデックス・ オープン	追加型株式投資信託 インデックス型 (TOPIX連動型)	野村アセットマネジメント(株)	東証株価指数(TOPIX)に連動する投資成果をめざします。
日興ジャパン オープン (愛称:ジパング)	追加型株式投資信託 国内株式型 (一般型)	日興アセットマネジメント(株)	グローバルな視点で、日本企業の成長性に積極的に投資します。
アクティブ・ ニッポン (愛称:武蔵)	追加型株式投資信託 国内株式型 (一般型)	大和証券投資信託委託(株)	日本株に臨機応変に投資し、信託財産の成長をめざします。

印のファンドにつきましては、定時定額購入サービスも行っています。詳しいサービス内容は取扱い窓口におたずねください。

[投資信託ご購入時のご注意]

投資信託は預金保険および投資者保護基金の対象ではありません。
投資信託は金融機関の預金と異なり、元本および利息の保証はありません。
投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様のご負担となります。
投資信託をご購入の際は「目論見書」を必ずご覧ください。

各種サービスのご案内

項目	内容
給与振込みサービス	給与、ボーナスが会社から直接あなたの口座に振込まれるシステムです。
自動受取りサービス	一度の手続きで各種年金・配当金があなただの口座に振込まれるシステムです。
自動支払いサービス	電気・ガス・水道などの公共料金をはじめ、ローンのご返済金、各種税金・国民年金保険料などを自動的にお支払いいたします。
キャッシュサービス	当行のATM(現金自動預払機)コーナーでは、元旦を除く休日祝日も(364日)ご利用いただけます。また、キャッシングサービス提携会社のポスターが貼ってあるATMでは、ポスターに掲示のある会社のカードでキャッシングサービスが受けられます。 お取扱い日、お取扱い時間およびサービス機能については、ATMにより異なることがありますのでご了承下さい。(詳しくは22、23頁をご覧ください)
夜間金庫	夜間でも安全に売上げ金をお預かりする金庫です。
貸金庫・保護預かり	有価証券、貴金属、株券、権利証など重要書類、貴重な財産を当行の金庫で安全に保管します。

ファームバンキングサービス

オフィスや家庭にいながらにして、電話・ファクシミリ・パソコンなどを利用して銀行取引ができます。

項目	内容
通知・照会サービス	ご指定口座の取引内容や残高をお知らせします。
資金移動サービス	ご指定の口座から振込みや振替えができます。
データ伝送サービス	お客様のコンピュータと当行のコンピュータを通信回線で直結し、給与振込・総合振込などのデータをオンラインで受付、処理いたします。

情報提供サービス

業務統括本部(中小企業経営研究所)

山陰両県の中小企業の業況調査を行い、『山陰における中小企業の業況』と題する冊子にまとめ、調査に協力いただいた方や希望者にお渡ししています。

しまぎんビジネスクラブ(SBC)会員サービス

あらゆるビジネス相談にお答えします。

企業経営やご商売に関して情報が必要な場合は、涉外担当者にお申し出ください。全国140余りの金融機関5,000を超える支店のネットワークで貴社のニーズに合う企業リストを提供します。

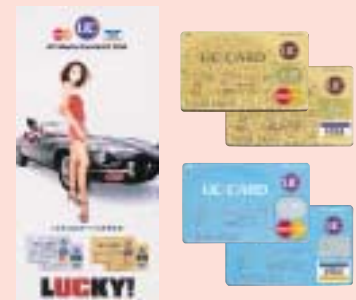
会員になっていただきますと、情報を無料で提供いたします。ただし、信用調査、市場調査、日本語 外国語の翻訳、各種原稿の作成などでご要求水準が高いものについては、事前に見積もりし、実費をお振込みいただいたうえで情報提供させていただきます。年会費は50,400円(消費税込)です。(当行口座から自動振替)

交流会・経営セミナー等にお招きいたします。

経営情報誌を毎月お届けいたします。

UCしまぎんUCカード

お客様の多彩な「夢の実現」にご旅行に、ビジネスに、レジャーに、様々なライフシーンをUCカードが演出します。2大国際ブランド、マスターカード、VISAと提携し、世界1,900万店以上の加盟店でご利用になれます。ホームページでは、ネットオークション、利用代金照会、航空券の予約等最新のコンテンツをラインナップ。これからもeコマースをはじめ、「カード新世紀」への取組みを積極的に行ってまいります。



7月からは「分割払い」「リボルビング払い」がご利用いただけるようになりました。ショッピングにもぜひ「しまぎんUCカード」をご利用ください。

*リボルビング払い

設定されている「お支払いコース」によって、毎月一定額または定率のお支払いができる方法です。

*分割払い

お客様が指定された回数で、ご利用代金のお支払を分割できる方法です。

手数料のご案内

為替手数料

平成12年6月末現在

種 別	当行本支店宛	他 行 宛		
振 込 手 数 料	電信扱い	3万円未満 3万円以上	210円 420円	525円 735円
	文書扱い	3万円未満 3万円以上	210円 420円	420円 630円
送 金 手 数 料	普通扱い(送金小切手)	3万円未満 3万円以上	420円 420円	630円 840円
	電信扱い	3万円未満 3万円以上	420円 420円	630円 840円
取 立 手 数 料	普通扱い	3万円未満 3万円以上	420円 420円	630円 840円
	電信扱い	3万円未満 3万円以上	420円 420円	630円 840円
そ の 他	送金振込の組戻料・取立手形不渡返却料 取立手形の組戻料・取立手形店頭呈示料		630円	
同一店内振込手数料	3万円未満		105円	
	3万円以上		315円	

手数料額は消費税5%を含みます。但し外貨は除きます。

CD・ATM(現金自動支払機・預払機)ご利用手数料

しまぎんのATMは元旦を除く土・日曜・祝日も(364日)ご利用いただけます。

	曜 日	時 間 帯	手 数 料	手 数 料
			(当行カード利用)	(他行カード利用)
お 引 出 し	平 日	午前8:00～午前8:45	105円	210円
		午前8:45～午後6:00	無 料	105円
		午後6:00以降	105円	210円
	休 日	午前8:45～午前9:00	105円	-
		午前9:00～午後5:00	105円	210円
		午後5:00以降	105円	-
お 預 入 れ	平 日	午前8:00～午後9:00	無 料	-
	休 日	午前8:45～午後7:00	105円	-
お 振 込 み	金 額	同 一 店 内	当行本支店あて	他行あて
	3万円未満	52円	105円	420円
	3万円以上	210円	315円	630円

休日：土曜・日曜・祝日

お取扱い日、お取扱い時間および各自動機の機能につきましては、コーナーにより異なる場合がございますのでご了承ください。
(詳しくは次頁「キャッシュサービスコーナーのご案内」をご覧ください。)

その他の手数料

種 別	金 額
普通預金専用入金帳発行 <small>詳しくは窓口へお問い合わせください。</small>	1冊100枚 6,300円
当座勘定専用入金帳発行 <small>詳しくは窓口へお問い合わせください。</small>	1冊100枚 6,300円
小切手帳代金	1冊50枚 420円
約束手形帳代金	1冊50枚 525円
為替手形帳代金	1冊25枚 525円
マル専当座取扱開設手数料	1件 3,150円
マル専約束手形代金	1枚 525円
自己宛小切手発行手数料	1枚 525円
ローンカード(再)発行手数料	1件 1,260円
キャッシュカード再発行手数料	1件 525円
ビジネスカードローン口座維持手数料	年額 10,500円
住宅ローン条件変更手数料	1件 5,250円
通帳・証書再発行手数料	1通 1,050円
残高証明書発行手数料(個別)	1通 210円
” (包括)	年額 1,260円
銀行取引約定書締結手数料 <small>提携ローンは除く</small>	5,250円
融資証明書発行手数料	1枚 5,250円
貸金庫手数料	年額 6,300～8,820円
夜間金庫利用手数料	年額 25,200円
夜間金庫専用入金帳	1冊100枚 3,150円

種 別	金 額
担保不動産調査手数料(事業性・新規)	一律 31,500円
” (事業性・追加変更)	一律 15,750円
” (非事業性)	一律 15,750円
” (中継信有担保ローン)	一律 15,750円
保護預かり手数料	年額 2,520円
債券保護預かり手数料	年額 1,260円
貯蓄預金30型払戻回数超過手数料	1回につき 105円
(月間6回目以降の払出し)	
旅行小切手(TC)発行手数料	発行金額の1%
海外送金手数料	1件 2,500円
海外送金電信料	1件 1,200～3,300円
海外送金支払銀行手数料	1件 1,500円～
ファームバンキング契約料	月額 1,050円
(FBメディア料金)	
ファクシミリ料金	月額 1,050円
パソコン料金	月額 2,100円
通知料(ファクシミリ)	1回 10.5円

店舗一覧

\$ 外貨両替店 住宅金融公庫取扱店：全店

		所在地	電話	キャッシュサービスコーナー			
				平日	土曜日	日曜・祝日	
島根県 (26カ店)	\$	本店営業部	松江市東本町2丁目35番地	(0852)24-4000	8:00-21:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	松江駅前支店	松江市朝日町485番地8	(0852)24-1351	8:00-21:00	8:45-19:00	8:45-19:00
		南支店	松江市笠間町90番地8	(0852)24-1251	8:45-19:00		
		北支店	松江市大輪町410番地5	(0852)24-1451	8:45-19:00		
		津田支店	松江市西津田2丁目15番地24号	(0852)24-1551	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	殿町支店	松江市殿町383番地	(0852)23-8171	8:00-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
		松江卸団地支店	松江市嫁島町3番32号	(0852)24-1651	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
		山代支店	松江市山代町482番地10	(0852)24-1751	8:00-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
		アピア支店	松江市黒田町427番地	(0852)23-7777	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	上乃木支店	松江市上乃木5丁目10番31-101号	(0852)22-7755	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	学園通支店	松江市学園1丁目17番32号	(0852)21-2120	8:00-21:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	西郷支店	隠岐郡西郷町大字西町字八尾の巻21番地1	(08512)2-1224	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	安来支店	安来市安来町1535番地1	(0854)22-3535	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
		大東支店	大原郡大東町大字大東1798番地	(0854)43-2621	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
		木次支店	大原郡木次町大字木次4番地1	(0854)42-0860	9:00-17:00		
	\$	出雲支店	出雲市姫原町1丁目5番地1	(0853)30-6611	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
		新町プラザ出張所	出雲市今市町743番地19	(0853)21-1630	8:45-19:00		
		出雲東支店	出雲市大津町1098番地5	(0853)22-5260	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	出雲中央支店	出雲市渡橋町423番地1	(0853)23-6262	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
		大社支店	簸川郡大社町杵築南1364番地8	(0853)53-2142	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	平田支店	平田市平田町991番地12	(0853)62-2314	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	斐川支店	簸川郡斐川町直江町5081	(0853)72-5200	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	大田支店	大田市大田町大田イ302番地5	(08548)2-0395	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
		江津支店	江津市嘉久志町2306番地2	(0855)52-2626	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	浜田支店	浜田市新町12番地	(0855)22-0276	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	益田支店	益田市駅前町25番地14号	(0856)22-2222	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	益田北支店	益田市乙吉町イ96番10	(0856)23-4455	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00	
鳥取県 (9カ店)	\$	米子支店	米子市米原4丁目5番39号	(0859)34-3131	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	角盤町支店	米子市角盤町3丁目7番地	(0859)32-5121	8:45-19:00		
		米子駅前支店	米子市東町217番	(0859)33-5221	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
		米子東支店	米子市車尾5丁目12番23号	(0859)22-7370	8:45-19:00		
	\$	境支店	境港市本町11番地	(0859)42-3761	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
		根雨支店	日野郡日野町大字根雨412番地	(0859)72-0371	8:45-19:00		
	\$	倉吉支店	倉吉市明治町1021の2番地	(0858)22-4158	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
	\$	鳥取支店	鳥取市戎町501番地	(0857)22-3118	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00
		鳥取駅南支店	鳥取市興南町1番2	(0857)24-8141	8:45-19:00	8:45-19:00	8:45-19:00

平成13年7月1日現在

キャッシングサービスがご利用になれます。

キャッシングが利用できるキャッシュコーナーには、カードの種類などを記載した右のポスターを掲示してご案内しております。

提携先(平成13年7月1日現在)

UC、JCB、VISA、DC、MC、ダイナースクラブ、ニコス、オリコ、ジャックス、ライフ、全日信販、山陰信販、アプラス、国内信販、イオン、マイカル、クレディセゾン、ダイエーOMC、プロミス、武富士、レイク、アコム、三洋信販、ディックファイナンス、しんわ、トヨタファイナンス=計26社

店舗・キャッシュサービスコーナー(CD・ATM)のご案内

日曜・祝日欄の「網かけ」のコーナーは、祝日はご利用になれません。

		平 日	土 曜 日	日 曜・祝 日
島根県(47カ所)				
松 江 市	★ ⑤	松江市役所	9:00 - 17:00	
	★ ⑤	松江生協病院	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
	★ ⑤	一畑百貨店	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ⑤	松江サティ	9:00 - 21:00	9:00 - 19:00
	★ ⑤	松江合同庁舎	9:00 - 18:00	9:00 - 19:00
	⑤	松江赤十字病院	9:00 - 18:00	
	★ ⑤	島根県庁	9:00 - 18:00	
	★ ⑤	ショッピングプラザ・アピア	10:00 - 21:00	10:00 - 19:00
	★ ⑤	マルマン茶山店	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ⑤	マルマン黒田店	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ⑤	ポプラ島根大学前	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ⑤	ホック山代店	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ⑤	ジャスコ菅田店	10:00 - 19:00	10:00 - 17:00
		NTT松江ビル	9:00 - 18:00	
		松江市立病院	9:00 - 18:00	9:00 - 14:00
		松江総合体育館	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
		松江松下電器産業	9:00 - 18:00	
		くにびきメッセ	9:00 - 19:00	9:00 - 17:00
		松江流通センター	9:00 - 18:00	10:00 - 17:00
西 郷 町	★ ⑤	サンテラス	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
安 来 市	⑤	安来ブラーナ	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
		安来鉄工センター	9:00 - 18:00	
		安来市役所	8:45 - 18:00	
大 東 町		雲南総合病院	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
木 次 町		サン・チェリヴァ	10:00 - 19:00	10:00 - 17:00
出 雲 市	★ ⑤	島根県立中央病院	9:00 - 18:00	9:00 - 14:00
	★ ⑤	第二出雲市民病院	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
	★ ⑤	エイコー電子工業	9:00 - 18:00	
	★ ⑤	ジャスコ出雲店	10:00 - 19:00	10:00 - 19:00
		出雲市役所	9:00 - 19:00	9:00 - 17:00
斐 川 町	★ ⑤	ゆめタウン斐川店	10:00 - 19:00	10:00 - 19:00
平 田 市		平田市役所	9:00 - 18:00	
		平田市立病院	9:00 - 18:00	
		ジャスコ平田店	10:00 - 19:00	10:00 - 17:00
大 田 市		大田市役所	9:00 - 17:00	
	★ ⑤	ジャスコ大田	10:00 - 19:00	10:00 - 19:00
江 津 市		江津市役所	9:00 - 18:00	9:00 - 14:00
		松江松下電器産業江津工場	9:00 - 18:00	
浜 田 市	★ ⑤	服部タイヨー長沢店	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ⑤	パワーシティ浜田	10:00 - 19:00	10:00 - 19:00
	★ ⑤	浜田サティ	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
	★ ⑤	ゆめタウン浜田	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
		浜田市役所	9:00 - 18:00	
益 田 市	★ ⑤	益田サティ	9:30 - 19:00	9:30 - 19:00
	★ ⑤	益田ドライビングスクール	9:00 - 18:00	
		ゆめタウン益田店	9:30 - 19:00	9:30 - 17:00
		益田市役所	9:00 - 17:00	10:00 - 17:00
鳥取県(16カ所)				
境 港 市		境港	9:00 - 19:00	9:00 - 17:00
		境港市役所	9:00 - 17:00	
米 子 市		米子食品工業団地	9:00 - 18:00	
		鳥大医学部付属病院	9:00 - 18:00	9:00 - 14:00
		米子天満屋	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
		米子サティ	10:00 - 19:00	10:00 - 17:00
		米子高島屋	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00
		米子市役所	9:00 - 17:00	
		祇園町日の丸自動車	9:00 - 19:00	9:00 - 17:00
		ナショナルマイクロモータ	9:00 - 18:00	
日 吉 津 村	★ ⑤	ジャスコ日吉津店	10:00 - 19:00	
倉 吉 市	★ ⑤	パープルタウン	9:00 - 19:00	10:00 - 19:00
		海田西町日の丸自動車	9:00 - 19:00	9:00 - 19:00
鳥 取 市		新日本海ショッピングタウン	10:00 - 19:00	9:00 - 17:00
		日の丸自動車	9:00 - 19:00	10:00 - 17:00
		鳥取県庁本庁舎	9:00 - 18:00	9:00 - 17:00

平成13年7月1日現在

ATMによる便利なサービス

左頁に記載の店舗内(新町プラザ出張所を含む)ATMでは下記の全てのサービスを行っております。

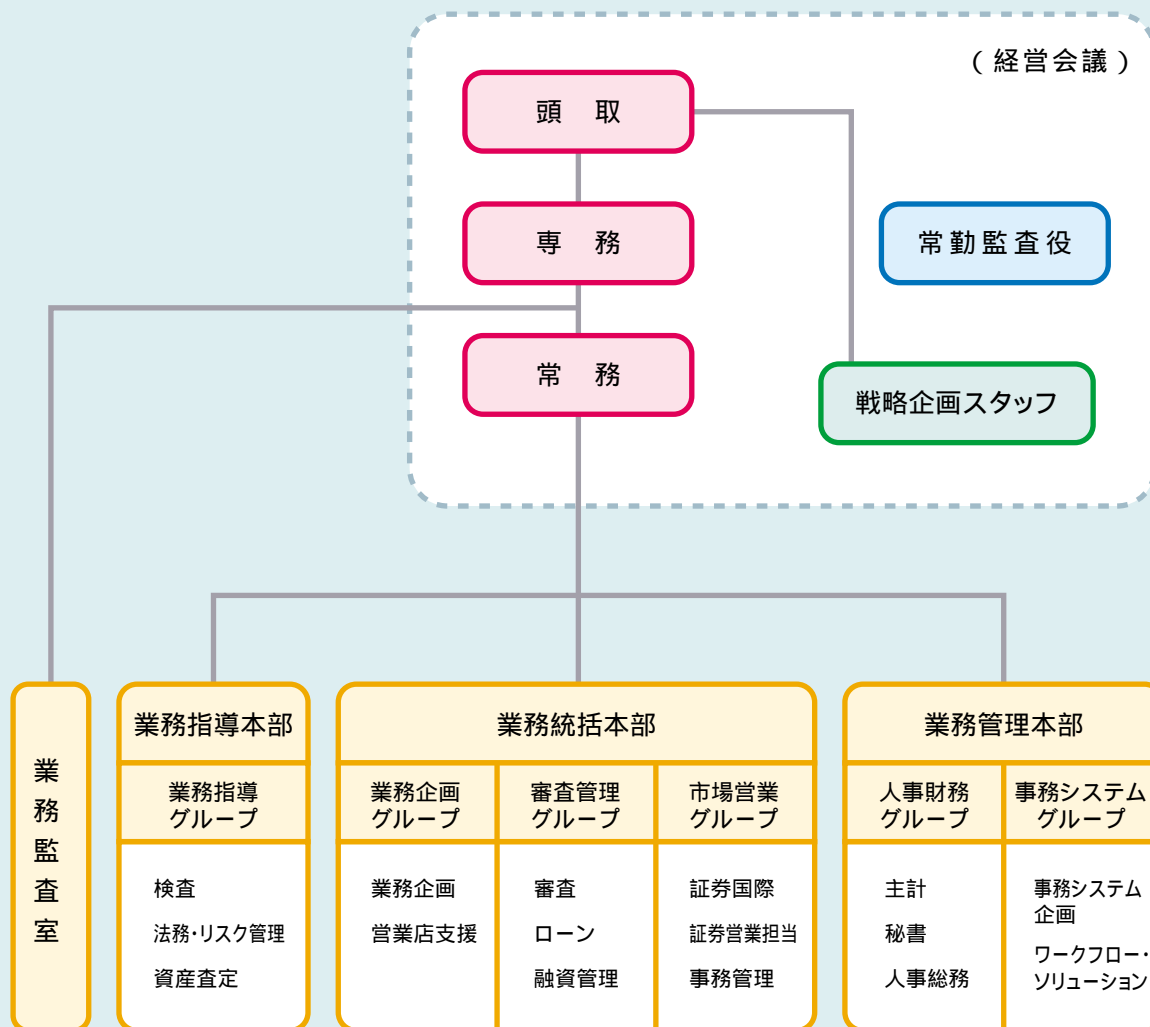
★マークのATMは、しまぎんのカードのご利用によるカード入金、ATM振込、郵便貯金カードのご利用、および左頁記載の提携クレジット会社のご利用(キャッシングサービス・残高照会)が可能です。

⑤のマークのATMは、*「5(ファイブ)BANKSネットサービス」のご利用が可能です。

*中国地方の第二地方銀行(西京・せとうち・トマト・広島総合銀行および当行)のATMご利用の際、相互の利用手数料の無料化サービスです。

本部組織機構図 (平成13年7月1日現在)

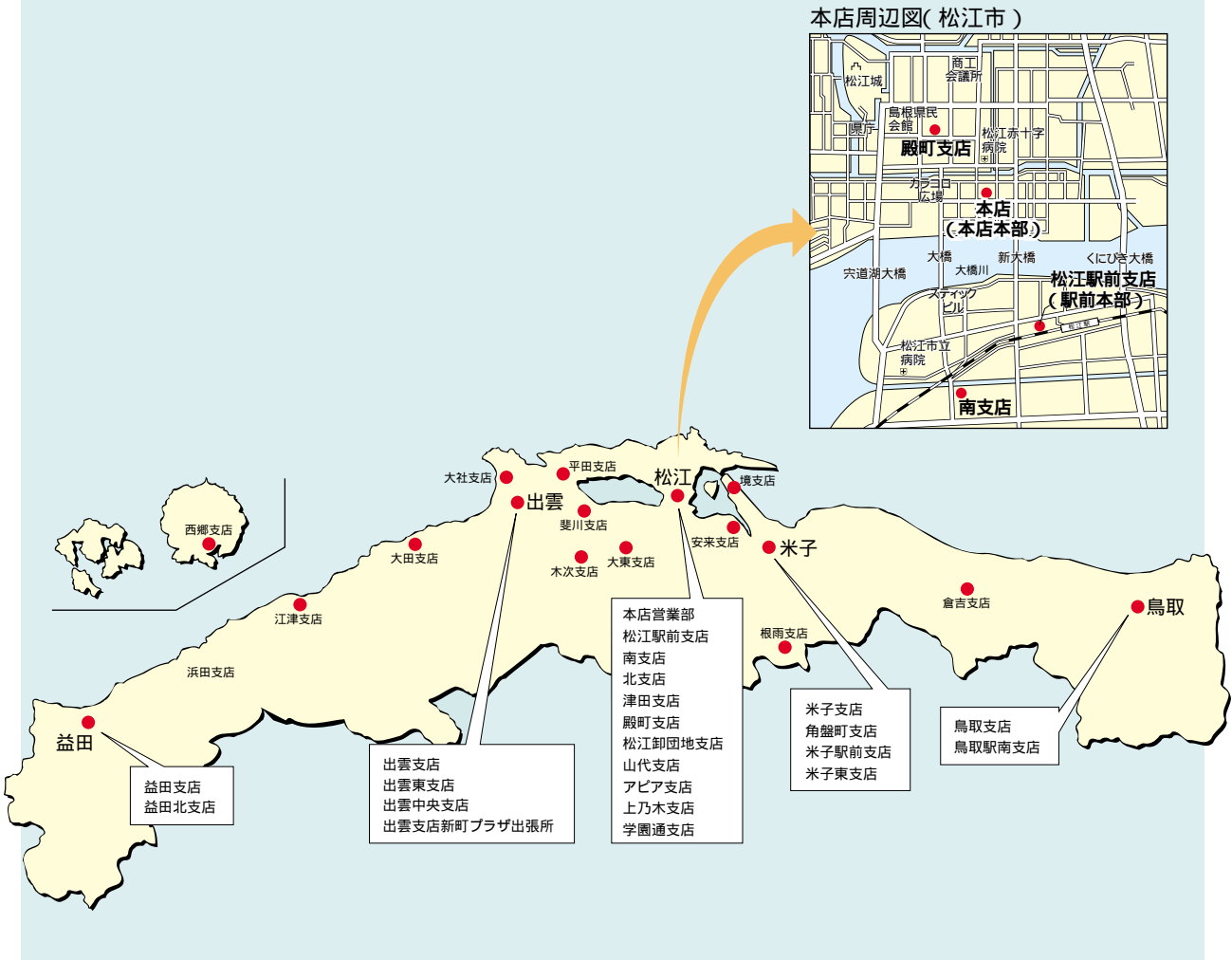
3本部6グループ1室1スタッフ



役員一覧 (平成13年7月1日現在)

取締役頭取(代表取締役)	西澤 裕	取締役(業務指導グループ部長)	須田 陽一
専務取締役(代表取締役)	山本 浩	常勤監査役	大櫃 滋三
常務取締役	児嶋 志朋	監査役	周藤 滋
常務取締役	有田 友久	監査役	原 勝美
常務取締役	花田惣一郎	監査役	今井 武志
取締役相談役	原田 周三		

店舗分布略図



関係会社

会社名	主要業務	所在地	設立年月日	資本金	出資比率
しまぎんビジネスサービス株式会社	当行の委託業務	松江市東本町 二丁目35番地	昭和61年 2月19日	1千万円	100%
松江リース株式会社	総合リース業務	松江市西津田 1丁目5番18号	昭和56年 4月25日	2千万円	5%
しまぎんユーシーカード株式会社	クレジットカード業務	松江市東本町 二丁目60番地	平成9年 10月22日	3千万円	5%

平成13年7月発行
島根銀行 業務統括本部 業務企画グループ
〒690-0842 松江市東本町二丁目35番地 TEL 0852-24-1234(代表)

ホームページアドレス <http://www.shimagin.co.jp>

SHiMANE
島根銀行

